

1. まちづくり戦略ビジョン 戦略編における道内連携の位置付け

第3章 戦略の展開に当たって踏まえるべき行財政運営の視点 7 北海道と道内市町村との連携体制の確立

このビジョンでは、「北海道の発展なくして、札幌の発展はない」との考え方の下、道内市町村と手を携えるとともに、札幌・北海道が持つ資源を生かしながら、北海道全体の未来を創造するという、札幌市の目指すべき都市像を掲げています。

また、このビジョンにおける取組の中には、札幌市単独ではなく、北海道や道内市町村、さらには道内民間企業と連携する、すなわち道内連携を行うことにより高い成果や実効性が確保されるものがあります。

こうしたことを踏まえ、北海道と札幌市の役割分担を明確にしていくとともに、様々な分野において連携を深め、北海道や道内市町村との互恵的(Win-Win)な関係を築いていく「道内連携推進プロジェクト」を展開していきます。

2. 北海道内都市経済活性化会議（通称10都市会議）

道内各市は、それぞれに強みを持ち、様々な産業振興を行っているが、単独の施策には自ずと限界があることから、各市がその強みを活かし、弱みをお互い補完し合いながら連携して経済、産業の発展を目指していくことが重要

そこで、道内各市が会し、連携・協力のあり方などについて意見交換すること、情報を集約し発信すること、また協力して事業に取り組むための会議として、平成22年8月に「北海道内都市経済活性化会議」を設置し、年2回程度の会議を実施。

【参加都市】

旭川市、江別市、小樽市、帯広市、北見市、釧路市、苫小牧市、函館市、室蘭市、札幌市

3. 札幌市経済局が実施する道内連携の具体的な取組

① 6次産業化の推進

◆つながるネット～道内10都市農商工連携マッチングサイト～

・6次産業を活性化を促進することを目的に、他の事業者との連携を希望する道内の1次・2次・3次産業者の情報を掲載したデータベースを構築

【掲載件数（平成25年度10月17日現在）】

・1次産業：13件 ・2次産業：26件 ・3次産業：21件

◆道内連携マッチング事業

・札幌市の外郭団体である「さっぽろ産業振興財団」に、北海道内の農業者を中心に訪問し、ニーズ調査を行う道内連携コーディネーターを1名配置。また、市内の2次、3次産業者を担当するコーディネーターを1名配置して、現場のニーズを踏まえたマッチングを実施

【平成24年度訪問実績など】

・1次産業者への訪問件数：68件 ・マッチング件数：63件
・2次、3次産業への訪問件数：276件

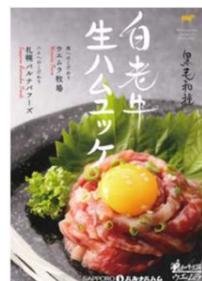
◆6次産業活性化推進補助事業

・北海道内の1次産業と、札幌市内の2次、3次産業者が連携し、北海道の農水畜産物資源を活用した新商品開発を行う取組に対する補助(上限額400万円、補助率2/3)

【採択件数（平成25年度10月17日現在）】

・12件

＜採択事例＞道産ブランド和牛を使った家庭で食べられる「生ハムユッケ」の開発(1次産業者:上村牧場(白老町)、2次産業者:札幌バルナバフーズ(株)(札幌市))



② 北海道スイーツの販売促進と観光の活性化

◆北海道スイーツ選手権

・選手権参加都市の和洋菓子店を対象に参加を募り、消費者によるスイーツの満足度投票を実施。満足度の高い商品を地域毎に「三つ星スイーツ」として決定し、各店のスイーツPRと販売促進及び食べ歩きを通じた観光の活性化を図る

【参加店舗数（平成25年度）】

・95店舗(87種類)
・旭川14店、江別9店、小樽6店、帯広8店、北見9店、苫小牧3店、函館14店、札幌32店



③ 国内の販路拡大

◆北海道・東北キラリ品☆卸隊商談会

・道内卸売企業と道内メーカーのマッチング事業。平成25年度は昨年度同様、被災地である東北地方のメーカーも参加予定

【平成24年度実績(平成25年度は11月12日、13日開催予定)】

・卸売：75社 ・メーカー191社
・マッチング実績873件

◆卸売キャラバン隊商談会

・札幌市内の卸売企業を参加都市へ派遣し、現地メーカー(参加都市及び周辺市町村)の工場等視察及び商談会を実施

【平成25年度参加企業数】

・帯広開催:卸売企業9社、メーカー20社
・旭川開催:卸売企業3社、メーカー7社



④ 海外の販路拡大

◆香港、上海シティ・スーパー北海道フェア

・香港で4店舗、上海で1店舗を展開するシティ・スーパーでは、「北海道フェア」を、香港と上海で開催(香港:8/1-8/20 上海:10/15-10/31)。このフェアに出品を希望される企業道内企業に広く募集

【H25北海道フェア参加企業数】

・香港 75社(札幌市内企業は21社、その他道内企業は54社)
・上海 17社(札幌市内企業は13社、その他道内企業は4社)

⑤ 企業立地

◆札幌圏みらいづくり産業立地促進補助金

・札幌圏への先端技術産業の集積促進

地域:札幌圏(札幌、小樽、石狩、江別、北広島、恵庭、千歳、当別)

分野:健康・医療分野、環境・エネルギー分野、その他先端分野

対象:研究開発施設、製造施設、人材育成施設の新設または増設

区分	補助要件	限度額	助成内容
市内	・取得固定資産(土地除く)評価額5,000万円以上	10億円	札幌圏内で増加した固定資産(土地除く)評価額×20%
市外	・取得固定資産(土地除く)評価額3億円以上 ・立地先自治体の行う、企業立地に係る助成制度が適用される ・札幌圏において立地先自治体以外の既存施設の廃止を行わない	5億円	札幌圏内で増加した固定資産(土地除く)評価額×10% ただし、立地先自治体による固定資産(土地除く)に係る助成相当額まで

様々な分野で活躍されている委員の皆様方から、食の分野に関わらず、札幌市と北海道内の市町村などが連携して企業を活性化していく「取組のアイデア」や「道内企業と連携して実施した事業の成功例」などについて、ご意見をいただきたい